

パーソナルヘルスセンターにてモニター健診開始

～札幌市との連携・補助金事業～



パーソナルヘルスセンター入り口 遺伝学的検査の説明画面と研究説明（横田医師）と同意書署名（今野センター部長） 体成分分析測定

【ポイント】

全国の大学病院に先駆けて、北海道大学病院パーソナルヘルスセンター（PHC）では“ゲノム検査をあなたの健康に”をキャッチフレーズとして、遺伝学的検査を予防医療に活用する取り組みを開始します。国民に病気になってから治すのではなく、病気になるリスクを知り、なる前に食事・運動を楽しく取り入れ自ら予防し、well-being な人生を送っていただくことを目指します。

【概要】

昨年9月に設立したPHCは、12月にエグゼクティブプラン（全ゲノム検査）のモニター健診を開始しました。1月からは札幌市と連携した補助金事業で、主に職員を対象としたウエルネスプランのモニター健診を開始しました。健診受検前にパーソナルヘルスレコード(PHR)と体成分測定アプリのインストール、食事摂取調査票のWeb入力を行い、当日は簡単な問診とPHC利用についての説明、研究同意取得、血圧測定、体成分分析、採血、MIND食^{※1}弁当の提供を行っています。290項目の疾患リスク・体質傾向と高血圧、認知症、ダイアベティス（糖尿病）のポリジェニックリスクスコア^{※2}といった遺伝学的検査結果は1ヶ月程度で受検者のPHRアプリから閲覧可能となります。結果は遺伝学的疾患リスクの高い受検者を中心に、担当医からリスクについての説明を予定しています。今回のモニター健診は2月中旬までに140名が受検する予定です。健診予約受付開始後24時間経たずに予約枠が満席になった事からは、職員等の遺伝学的検査に対する興味の高さが伺えます。一般利用者へのエグゼクティブプランの提供は2月から、ウエルネスプラン高血圧コース、認知症コース、ヘルスアッププランの提供は4月1日からです。ダイアベティスコースは7月1日からとなります。ご希望の方はPHCのHP <https://phc.huhp.hokudai.ac.jp> からご予約ください。

【（必要な場合）用語の説明】

※1 MIND 食（MIND-Diet）は Mediterranean-DASH Diet Intervention for Neurodegenerative Delay の略です。2015 年アメリカのラッシュ大学からアルツハイマー型認知症の予防に効果があると発表された食事形態で、地中海食と高血圧予防のための DASH（ダッシュ）食を組み合わせた認知機能低下予防が見込まれるお食事として注目されています。

※2 ポリジェニックリスクスコア：これまでの単一遺伝子解析と呼ばれる手法に対し、最新のビッグデータ・AI 機械学習を用いて、ゲノム情報全体を統合的に解析する多因子解析のことを言います。日本人固有の理論上約 20 万人の遺伝子データベースを元に、多因子解析「ポリジェニックリスクスコア手法」で高精度な解析を行います。1000 人いたらあなたが何番目にその病気になりやすいかがわかります。

お問い合わせ先

北海道大学病院パーソナルヘルスセンター

メール phc_hok@huhp.hokudai.ac.jp

URL <https://phc.huhp.hokudai.ac.jp>

配信元

北海道大学病院総務課総務係（〒060-8648 札幌市北区北 14 条西 5 丁目）

T E L 011-706-7631 F A X 011-706-7627 メール pr_office@huhp.hokudai.ac.jp